

## YA人気シリーズ新刊

### 「ちくまプリマー新書」シリーズ 筑摩書房

あらゆる分野の入門書がそろっています。何か気になるテーマがあれば、まずは“ちくまプリマー”から読んでみましょう。

『四字熟語で始める漢文入門』 円満字 二郎/著 Y820/工

『小説にできること』 藤谷 治/著 Y901.3/フ

『東大ファッショントン論集中講義』 平芳 裕子/著 Y383.1/ヒ

『公式は覚えないといけないの?』 矢崎 成俊/著 Y410/ヤ

『ことばが変われば社会が変わる』 中村 桃子/著 Y801.0/ナ

### 「なるには Books」シリーズ ペリカン社

多種多様な職業や学部、それぞれを目指す人に向けて書かれたシリーズです。興味のある職業や学部の本を手に取ってみてください。

『ケアマネジャーになるには』 宇田川 廣美/著 Y369.1/ウ

『俳優になるには』 山本 健翔/著 Y771.7/ヤ

YAボランティア  
募集中!!

興味のある方は  
中央図書館まで  
お問合せください



### YAブックリスト第56号

令和7年1月発行

稻城市立中央図書館 稲城市向陽台 4-6-18

電話 : 042-378-7111 FAX : 042-378-7162

<https://www.library.inagi.tokyo.jp>

稲城市立図書館

ヤングアダルト

# BOOK LIST



VOL.56

## 歴史

すべての背景に歴史あり。学校で学ぶのは歴史のほんの一部で、身の回りで起きている社会にも歴史はあります。だからこそ、私たちは歴史を知らなければならないのです。歴史は今を生きる私たちに確かなメッセージを送っています。今をどう生きるかは、歴史をどう見るかにかかっていると言っても過言ではありません。歴史を学びましょう。



『悩める女子の教室で偉人が人生を語りだした』

木平 木綿/著 学研プラス Y280.4/ケ

もしもあなたの教室に歴史的な偉人が来たら！講師は全員女性の偉人。あの偉人だって、悩んで失敗している。同じ悩める女子なんだ！愛と信念に満ち、逆境に立ち向かう偉人たちの声は豪快で時にお茶目。きっとあなたが抱えている悩みを吹き飛ばし、明日を生きるために教えてくれます。

『目でみる日本史』 岡部 敬史/文 山出 高士/写真

東京書籍 210.4/才

古代から近現代の偉人たちが見た風景を、現在の風景写真と共に紹介する本です。和歌や小説に書かれた場所、古戦場等を目でみることで、歴史上の人物と私たちのつながりを感じることができます。行ってみたい場所が見つかれば、歴史好きへの第一歩です。

『日本史を動かした50チーム』 伊藤賀一/監修

JTBパブリッシング 210.4/二

## 戦争

『ボクの故郷は戦場になった 樺太の戦争、そしてウクライナへ』

重延 浩/著 岩波書店 Y210.7/シ

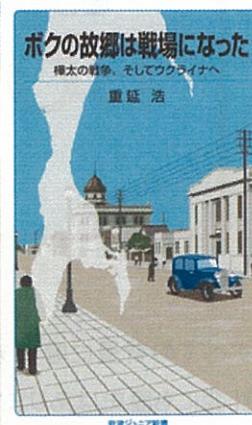
今ウクライナで起きている戦争、過去に似た戦争が日本でも起きていました。終戦後もソ連の侵攻が進んでいた樺太。そこで生まれ育った著者が見た光景は残酷なものもあれば、意外な光景も。戦争が見せた姿とは何か。現在のウクライナ戦争に繋がる著者の体験談。

『娘と話すアウシュヴィッツってなに?』

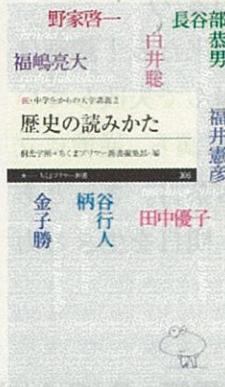
アネット・ヴィヴィオルカ/著 現代企画室 Y209.7/ビ

『徳川家が見た戦争』 徳川 宗英/著

岩波書店 Y210.7/ト



## 学び方



『歴史の読みかた』野家 啓一/他著 筑摩書房

Y204/ノ

この本の著者は、歴史学者だけではありません。哲学や経済学、政治学、人文学等、様々な専門家の講義が、歴史を学ぶ意味や活かし方を軸にまとめられています。過去の災害や戦争、文化等を学ぶことによって、どのような利点があるのでしょうか。

『お父さん、日本のこと教えて!』

赤塚 高仁/著 自由国民社 Y210/ア

日本ってそもそもどんな国?あなたは自分が生まれ育った日本という国を、誰かに説明できますか?古事記まで遡り、改めて日本という国を見つめなおします。日本独特の文化や風習、日本人の人柄に新たな気づきや発見もあり。日本って面白いと思わせる1冊です。

『戦後日本史の考え方・学び方』 成田 龍一/著 河出書房新社 Y210.7/ナ

## 社会

『13歳からの日本外交 それって、関係あるの!?』

孫崎 享/著 かもがわ出版 Y319.1/マ

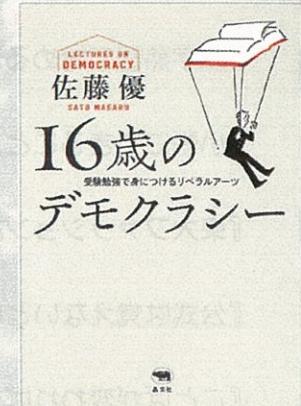
外交官として様々な人と接してきた著者。「一流」と言われた人々は何を語り、何を書き残しているのか。それを知ることで、若いあなたでも様々な問題に向き合う力を育むことができます。13歳だから早すぎる、ということは決してありません。世界の問題は、あなたの問題でもあるのです。

『16歳のデモクラシー』

佐藤 優/著 晶文社 Y311.7/サ

実際に高校2年生に講義をした内容を基に書かれています。米外交の発想を理解する上でラインホールド・ニーバーさんという方が書かれたある本をテキストとして使用し、歴史や英語の意味を紐解きながら、奥深く学んでいきます。幅広い教養によって、民主主義の根源について考え、これからの中学生や社会の見方を伝える1冊。

『民族の壁どついたる!』 井筒 和幸/著 河出書房新社 Y316.8/イ



## 物語



『あきらめなかつた男』

小前 亮/作 静山社 Y913.6/コ

江戸時代のある冬の日、嵐によって遭難した「神昌丸」の船頭である大黒屋光太夫氏と船員たちはロシアの島に漂着します。病によって多くの仲間たちを失う中、希望を失うことなく帰国への道を探し続ける彼らの日々が続き…この物語は実話をもとに描かれているそうです。

『パンに書かれた言葉』 朽木 祥/著 小学館 Y913.6/ク

『官兵衛、駆ける。』 吉橋 通夫/著 講談社 Y913.6/ヨ